



平成 25 年 2 月 1 日

各 位

会社名 メディアスホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 池谷保彦
(JASDAQ コード番号: 3154)
問合せ先 取締役経営管理統括本部長 野中治男
(TEL: 03-3242-3154)

連結業績予想の修正に関するお知らせ

平成 24 年 8 月 10 日に公表した平成 25 年 6 月期(平成 24 年 7 月 1 日～平成 25 年 6 月 30 日)の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 25 年 6 月期第 2 四半期連結累計期間 連結業績予想の修正(平成 24 年 7 月 1 日～平成 24 年 12 月 31 日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1 株当たり 当期純利益 |
|------------------------------------|--------|-------|-------|-------|-----------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想 (A) | 67,000 | 322 | 472 | 236 | 82.24 |
| 今回修正予想 (B) | 67,055 | 788 | 949 | 497 | 174.48 |
| 増減額 (B-A) | 55 | 466 | 477 | 261 | |
| 増減率 (%) | 0.1 | 145.0 | 101.2 | 110.7 | |
| (ご参考)前期実績 (平成 24 年 6 月期第 2 四半期) | 62,617 | 363 | 498 | 178 | 61.53 |

2. 連結業績予想修正の理由

医療業界におきましては、平成 24 年の診療報酬改定により医療機関の経営環境に改善の兆しが見受けられます。しかしながら、当社グループが属する医療機器販売業界におきましては、医療材料の償還価格が 1.38%の引き下げとなったことに伴い、消耗品の納入価格は下落しており、今まで以上に医療機器ディーラーの販売競争は激化しております。

平成 25 年 6 月期第 2 四半期連結累計期間におきましては、消耗品の納入価格が下落しておりますが新規取引商品の拡販や提案型営業の推進により、消耗品の販売は堅調に推移いたしました。また備品の販売においても放射線機器や眼科関連機器の販売が好調であり、尚且つ第 3 四半期に販売を計画していた機器も前倒しで販売できたことにより、売上高は当初の計画どおりとなる見込みであります。

利益面におきましては、主要仕入先からの購買業務共通化の実施による売上原価率の低減や販売促進リベートの獲得により、消耗品の利益は好調に推移いたしました。備品の販売では医療機関の新築・増改築案件の受注による放射線機器の販売において計画を上回る利益を確保できたことに加え、第 3 四半期に販売を計画していた機器の売上において利益を確保できたこともあり、また業務効率の改善

による人件費等の縮減による販売管理費の抑制により、営業利益は計画を大きく上回る見込みとなりました。これに伴い、経常利益、当期純利益についても計画数値を上回る見込みであります。

なお、通期の連結業績見込みにつきましては、第3四半期に計画していた機器を前倒しで販売できたことや、第3四半期の販売見込みが現段階では確定しておりませんので、現時点において変更はありません。

(注) 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

以 上